

VORモ二夕空中線用鳥害防止装置

(NKL-VM-101T)

設置要領書

(株)中崎電子工業

鳥害防止装置設置要領

NKL - VM - 101 T (東芝用)

概 要

鳥害防止装置(NKL-VM-101)は支柱部分とエレメント支持アームが分割して納入されます。

鳥害防止装置(NKL-VM-101)を設置する時には、地上で組み立てて高所作業車等でモニター空中線に取り付けてください。

高所作業車が使用できず、やむを得ずロープ等で空中線柱に引き上げる場合は組み立てた装置が損傷しないように注意してください。

- (1) 装置組立
(3本のアームが組合わされたセンターアームを支柱に取付ける。)



- (A) センターボルト(M6-70)及びその両側のボルト(M5-40)2本をある程度ねじ込む。(合いマークを合わせる)
- (B) センターボルト(M6-70)を完全に締付けてから両側のボルト(M5-40)を完全に締付ける。



- (C) この場合に頂板より垂れ下がっているエレメントが邪魔になるので、それぞれDIR側、REF側に振り分けておく。



- (D) センターアームが支柱と直角になっているか確認する。

(2) エレメント挿入

- (A) 仮止めしてある頂冠を取りはずす。



- (B) 頂板の上の刻印(図(5))とエレメント挿入図(図(4))をみながらエレメントを半分ほど抜きそれぞれのアームの穴に通す。
この時エレメントを頂板から完全に引き抜かないようにしてください。

- (C) DA ~ DKはRAG側、DL ~ DWはDIR側、RA ~ RMはREF側そしてDX, DY及びRN, RP, RQはセンターアームにそれぞれ通す。



(D) 各エレメントを指定の位置に通したら最後に頂冠を取り付ける。



(3) 空中線への取り付け

- (A) 附属の取付金具2組をモニター空中線支柱に仮固定する。図(1,3)
- (B) 装置支柱には高さ決めの為、概略位置にテープでマーキングしてあるのでこのマークが横から見てモニタ空中線のセンターアームの高さと合うように仮固定する。図(1,2)
- (C) 支柱の下部に落下防止用ボルト(M6)が通してあるので下側の取付金具の上に乗るようにして仮固定する。(支柱を手で回して向きの調整が出来る状態)
- (D) 同時に水平方向も図(1,2)を参考に合わせてから一旦取付バンドを締付付ける。

(4) モニタアンテナとの全体の釣り合いを調整する。

- (A) モニタ空中線の各エレメントと防止装置ファイバーエレメント端が平行であり図(1)のようにDIR側、REF側はアンテナエレメントの外側に出て、風に揺れても接触しないように確認する。
- (B) RAG側はモニタアンテナエレメントの上側に来て、アンテナに接触しないように確認する。
- (C) 横巾間隔の調整は、DIR,REFアームの固定用ネジをゆるめて移動させる。高さと平行関係は支柱固定バンドをゆるめて、上下及び回転で調節する。

(5) 設置が完了したら、センターアームと、直交座3ヶの接触部に瞬間接着材を流し込む。図(6)

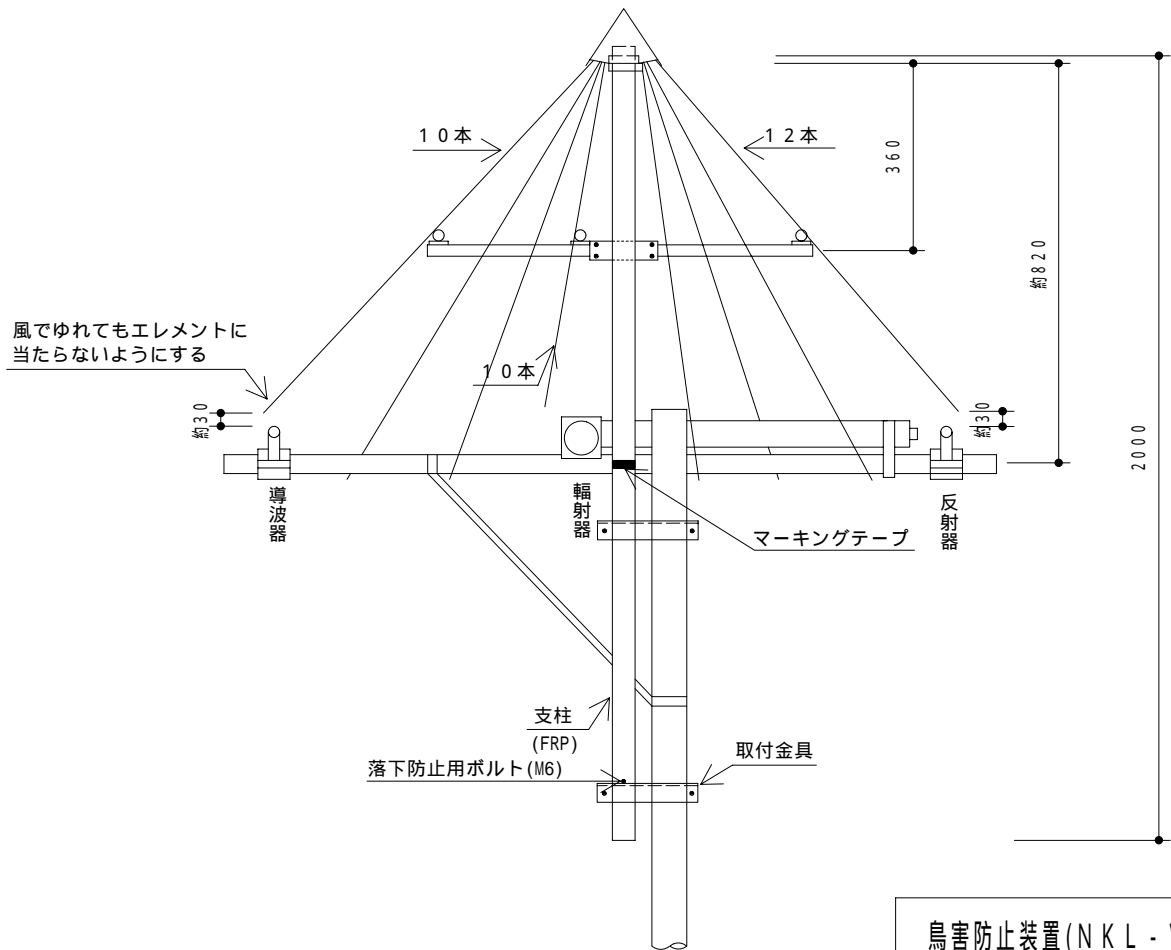
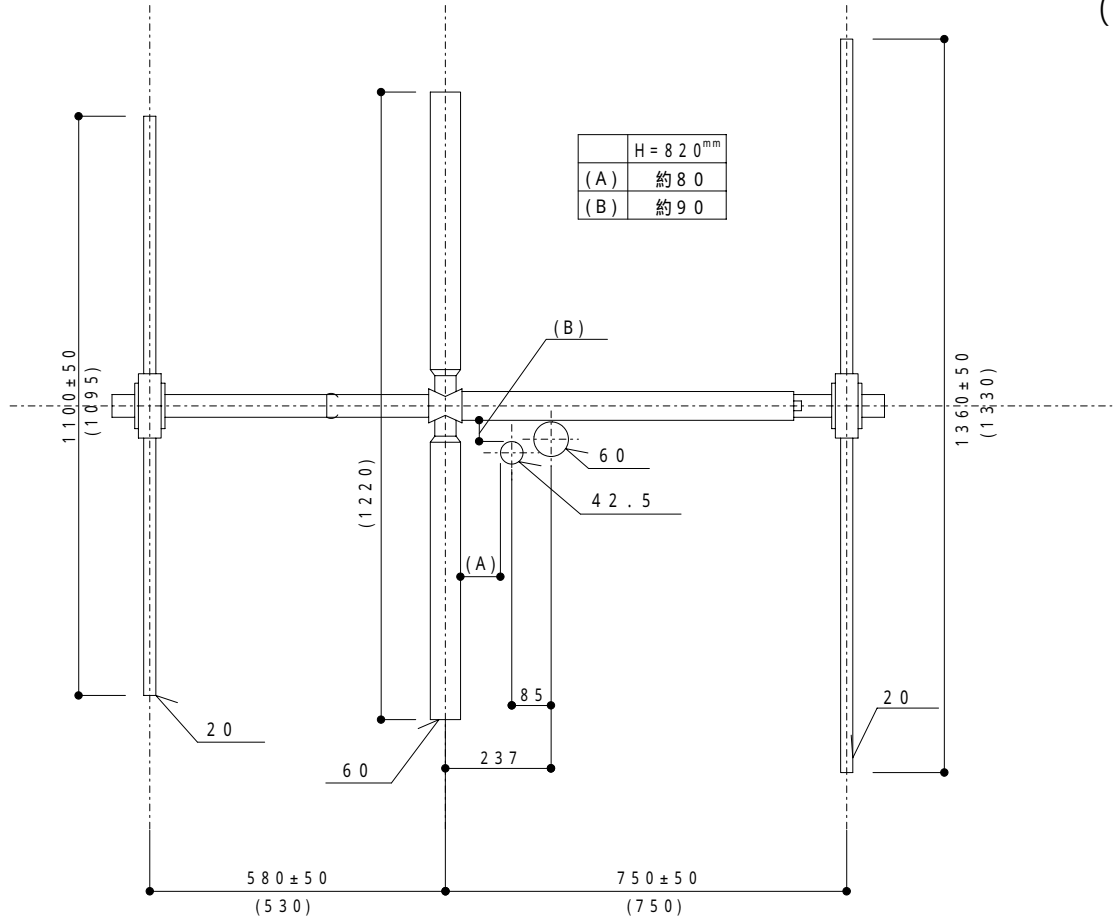
(6) 最後に支柱の高さ位置決めテープを取り外す。

(7) その他、不明な点がございましたら(株)中崎電子工業までお問い合わせください。

株式会社 中崎電子工業

〒890-0045 鹿児島市武3丁目20番18号
電話 099-255-1637 FAX 099-259-2620
E-mail info@nakazakidenshi.co.jp

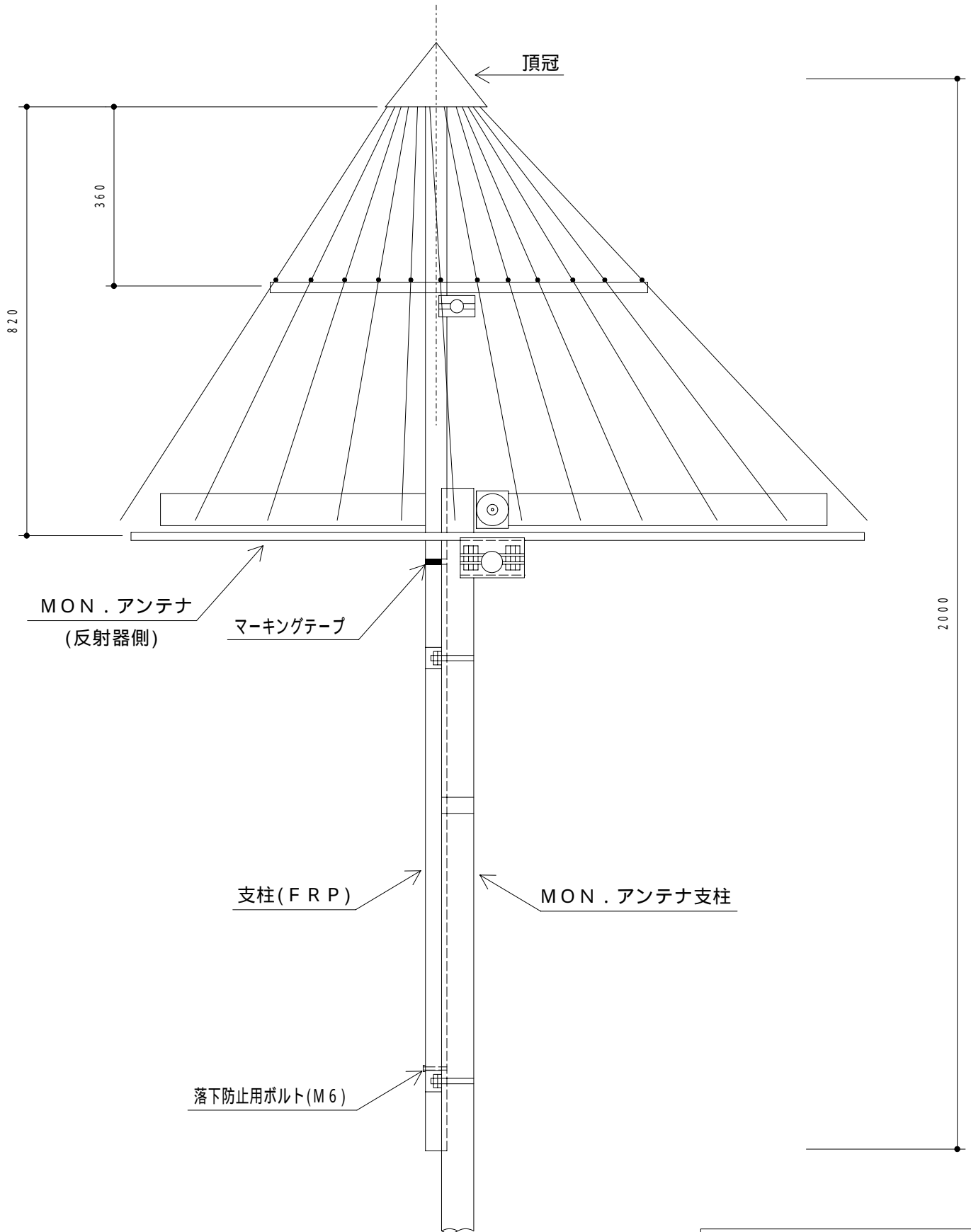
(図1)



鳥害防止装置(NKL-VM-101T)

設置図

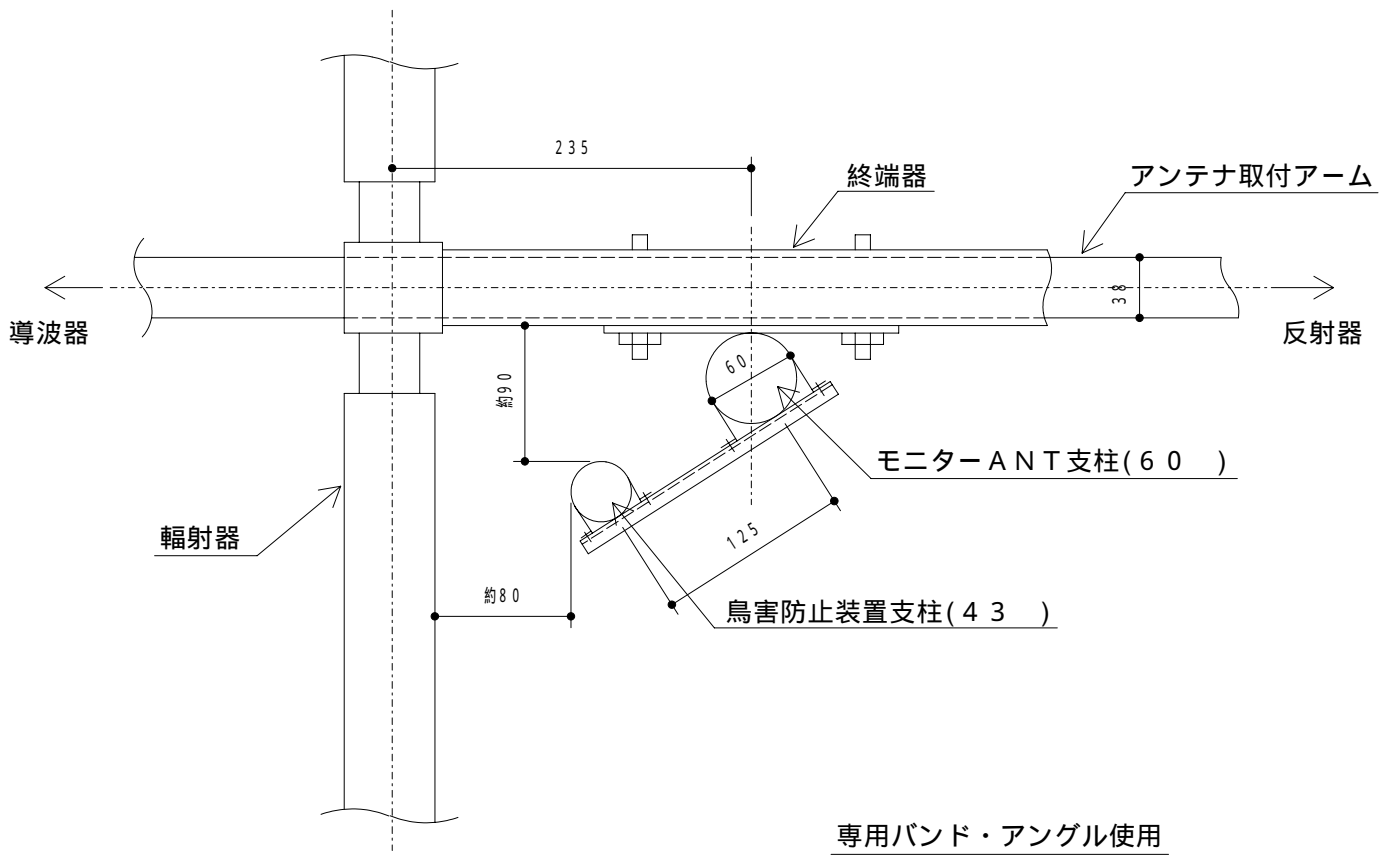
鳥害防止装置姿図(反射器側)



鳥害防止装置(NKL-VM-101T)

鳥害防止装置姿図(反射器側)

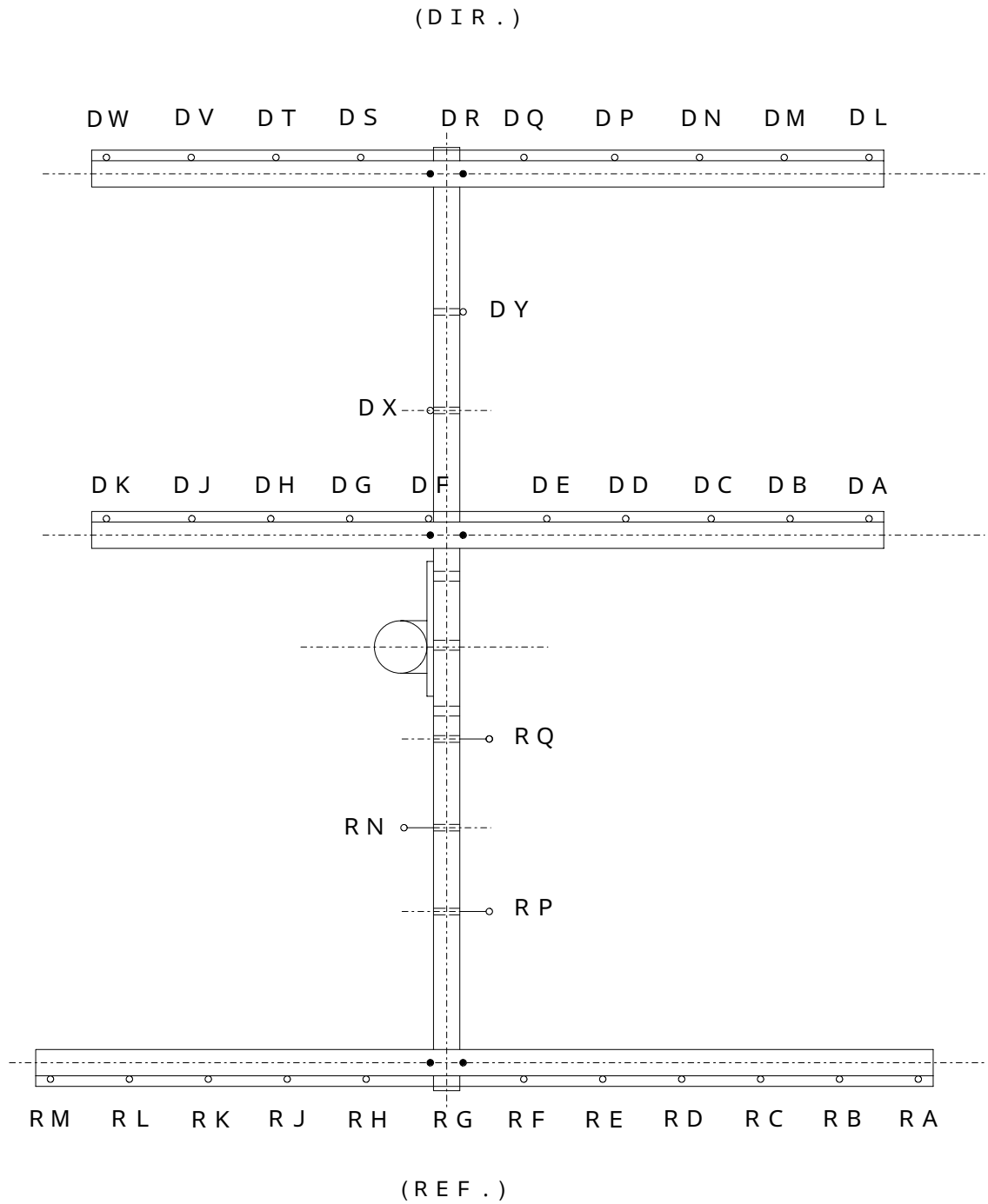
支柱位置図



鳥害防止装置(NKL-VM-101T)

支柱位置図

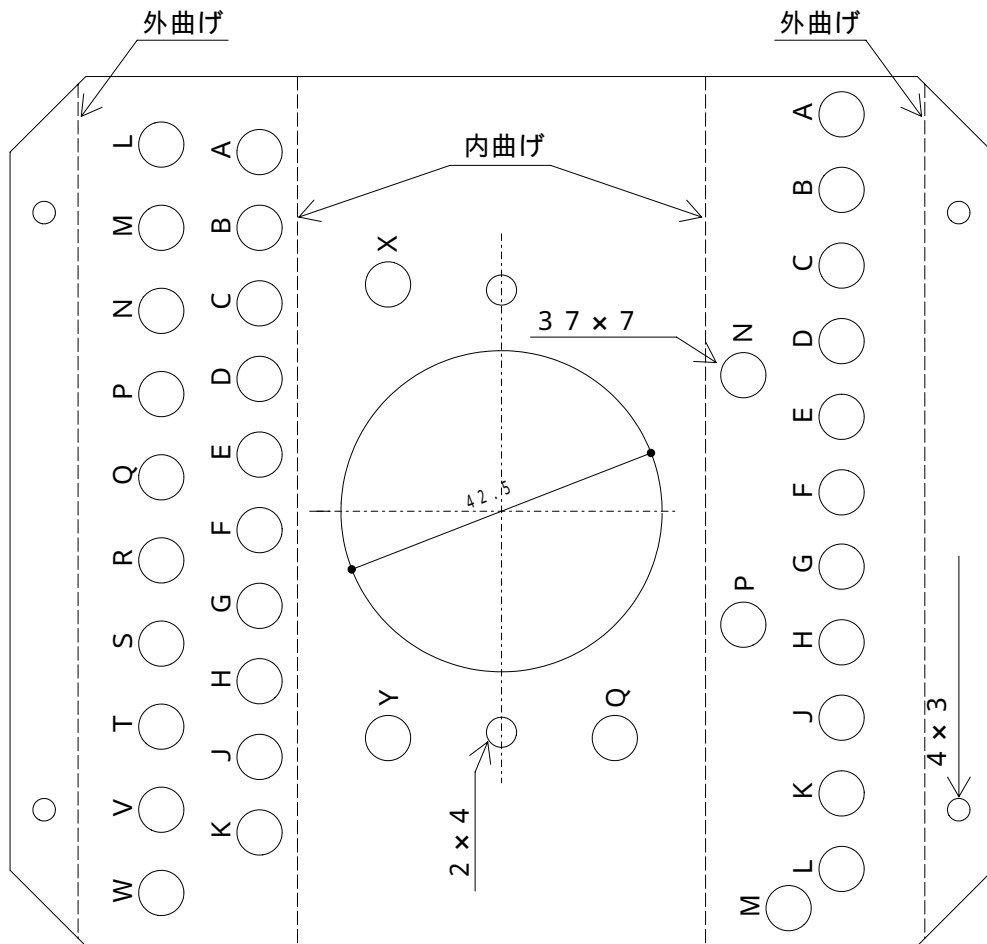
エレメント挿入図



鳥害防止装置(NKL-VM-101T)

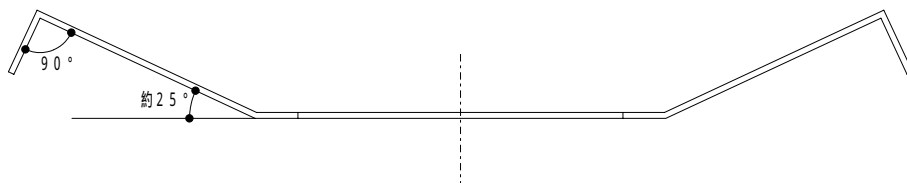
エレメント挿入図

頂板刻印図



(導波器側)
DIR

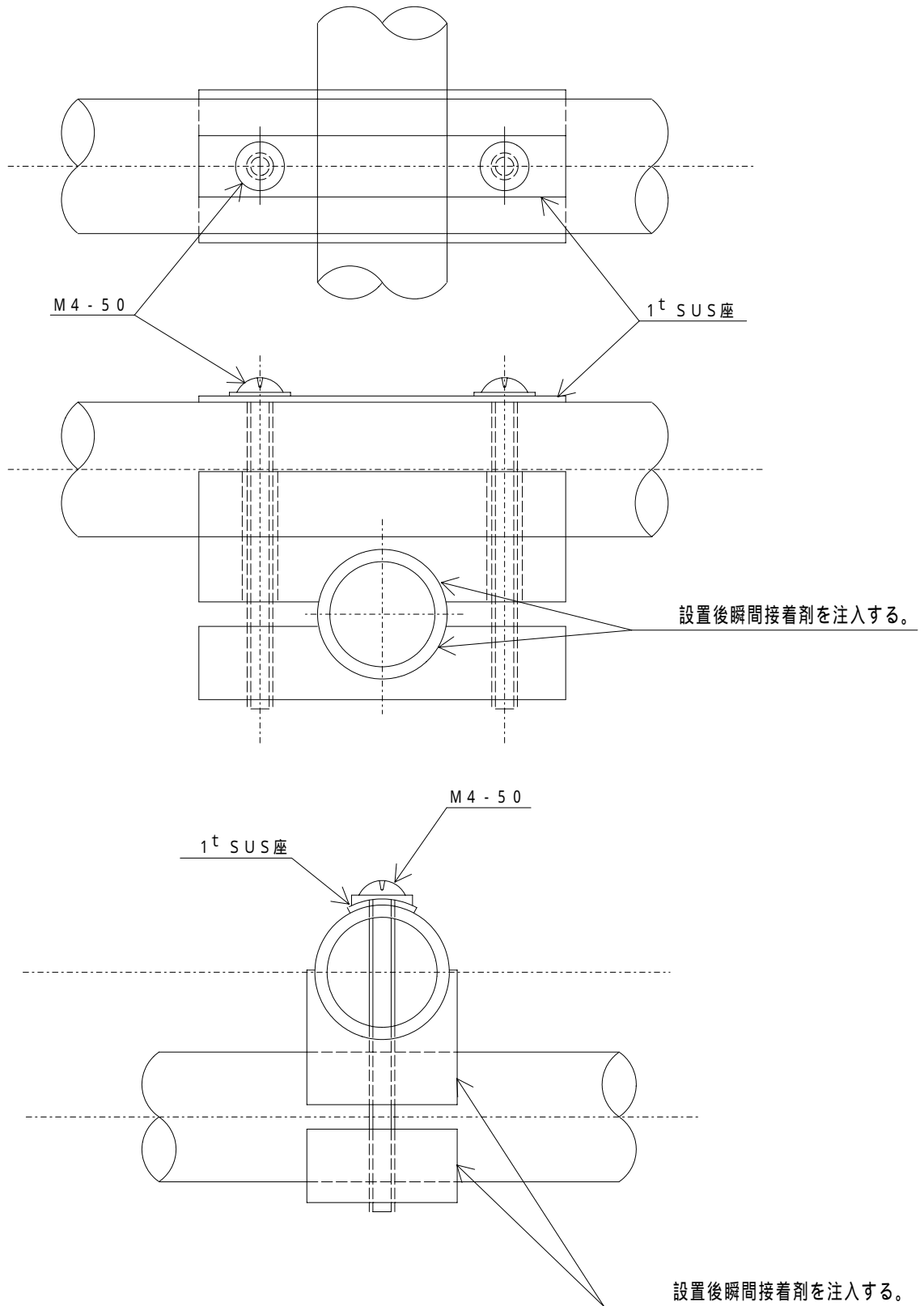
(反射器側)
REF



鳥害防止装置(NKL-VM-101T)

頂板刻印図

2 2 パイプ直交組立図

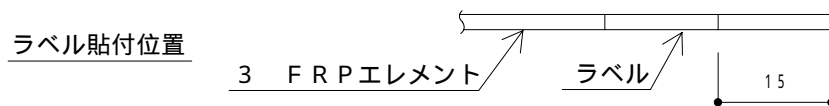


エレメント長 (3 FRP)

DA ~ DY (DIR・導波器側)、RA ~ RQ (REF・反射器側)

導波器側	(DIR)	反射器側	(REF)	備考
DA	1023	RA	1230	
DB	943	RB	1150	
DC	861	RC	1090	
DD	805	RD	1042	
DE	768	RE	1003	
DF	741	RF	980	
DG	730	RG	965	
DH	748	RH	960	
DJ	785	RJ	968	
DK	850	RK	990	
DL	1183	RL	1026	
DM	1127	RM	1077	
DN	1077	RN	800	
DP	1036	RP	833	
DQ	1010	RQ	775	
DR	997			
DS	993			
DT	1004			
DV	1027			
DW	1065			
DX	875			
DY	970			

エレメント長は調整の為、若干異なる場合があります。



鳥害防止装置(NKL-VM-101T)

エレメント長